

沖縄に於ける空手関係史(1)

外間哲弘氏(古間古武道宗家、沖縄空手道剛柔流範士九段)編著、「空手道歴史年表第一版」(その他)を思い掛けなく慶應義塾大学空手部OBの石田君が送ってくださった。これは丁度私がこの文を書くに当たってこういうものがないか探していたものであったので大変ありがたかった。

沖縄の空手を系統的に書く為にはこれが大変にふさわしいものと考えこれを松涛館関係を重点に抜粋して以下殆どを転記させて頂くこととする。

和暦と当時の日本国内の世情を記入、付け足しました。沖縄史と、日本史と対比で道場生には理解し易くなったと思います。 正和館 藤村

室町時代 後小松天皇 / / 足利義満

1432年		日本から大砲、やり、鎧などの武具を琉球へ輸入。
1467年	応仁	応仁の乱:細川勝元VS山名持豊 この乱以後戦国大名が誕生 戦国時代に入る。
1501年		武田信玄・上杉謙信・織田信長・今川義元 尚真王武器の使用を禁止、そのための気力喪失を憂い、 1522年空手を導入し空手が盛んになったと伝えられた。しかし、 この説は事実とは異なり禁武政策と空手導入とは 直接関係は無い。
	中国 明	王 陽明(1472~1528) 儒学者 陽明学の開祖 (知行合一) 日本江戸時代に陽明学派に影響。
1543年		日本は戦国時代に入る 鉄砲伝来 ポルトガル人が種子島に鉄砲を伝える。
1549年		キリスト教伝道 ザビエル 大阪府堺市にザビエル公園として残っている。
1573年		織田信長 将軍足利義昭を追放 室町幕府を滅ぼす。
1582年		本能寺の変 織田信長 臣下明智光秀に殺される。
1590年		豊臣秀吉 天下を統一する。
1600年		徳川家康 豊臣秀吉死後天下を取る。関が原の合戦
	江戸時代	後陽成天皇 / / 徳川家康 征夷大将軍となり 江戸に幕府を開く。
1603年		尚清王那覇港入り口の屋良座森城に砲台を設置。
1605年	慶長10年	二代将軍 徳川秀忠 徳川幕府の基礎を固める。 武家諸法度など(政治の実権は家康が握っていた)
1623年	元和9年	三代将軍 徳川家光 参勤交代制度確立 幕府権力の基礎固めと諸大名の幕府への絶対性確立
1637年	元和15年	島原の乱 天草四郎時貞 キリスト教信者の代表として幕府軍と戦う。
1644年	中国 明	明、滅ぶ
1651年	慶安4年	四代将軍 徳川家綱 寛文の治 文治政治を実施・殉死を禁止 慶安の変、由比正雪・丸橋忠弥による幕府転覆計画
1661年	中国 清	清、中国全土を統一。康熙帝(1654~1722) 清の第4代皇帝 中国史上大の 名君と言われた聖祖。清の中国支配を完成ロシアとの国境を定める。
1680年	延定8年	五代将軍 徳川綱吉 生類憐みの令(犬公方)勘定吟味役の創設など、天和の治と呼ばれる 政治を展開
1709年	宝永6年	六代将軍 徳川家宣 朝幕関係の融和 閑院宮家を設立。生類哀れみの令の廃止
1713年	正徳3年	七代将軍 徳川家継 幼年8歳にて死亡。
1716年	享保元年	八代将軍 徳川 吉宗 中興の英守 享保の改革 目安箱・町火消・小石川養生所(映画:暴れん坊将軍)
1727年	中国 清	清、清国において拳法禁止令。少林寺焼き打ち、少林寺僧江南へ移動。

1745年	延享2年	九代将軍 徳川家重 年貢増徴型代官から、農政重視型代官へ交代
1752年		添石良術、出生。後に棒術で琉球王府武術指南。
1760年	宝暦10年	佐久川親雲上寛賀、出生(～1842。他に1733～1815説、1762～1843説あり)。 一名「唐手佐久川」として有名。高原親雲上に師事、又、清国人武官よりシナ 拳法を修め、棒術「佐久川の棍」をあみ出す。琉球に於ける空手の始祖的存在。
1782年		薩摩に渡り剣の示現流の免許皆伝。琉球王府付の国学の老師。 北京進貢使として北京渡航5回。北京にて客死。
	[注]	親雲上とは、藤原氏は、士分者と説明して居られ、官吏の一定以上の立場の人を意味するらしい。
1786年	天明11年	十一代将軍 徳川家斉 化政文化が花開 徳川最大の子持ち55名
1800年	沖縄	松村 宗昆(～1892。他に1798～1890説、1809～1896説あり)、首里山川に出生、 別名、「武長」、号は「雲勇」。妻はツル、と言う女性空手家。1873年の遺稿に 「武の道にも学士武芸、名目の武芸、武芸の武芸がある」。安里安恒、 板良敷朝忠等に空手の他、鹿児島伝来の示現流棒術を指導。
1816年		英艦ライアラ号、アルセスト号来航、艦長バジル・ホールガ『朝鮮西沿岸及び 大琉球島探検航海記』に武器なき琉球国を外国に紹介。しかし、琉球は既に 種子島に鉄砲が伝来する100年ほど前から銃火器を戦いに使用していた (内戦と思う)
1828年	沖縄	安里 安恒 出世、船越 義珍の空手の師。 (安里安恒の曾孫にあたる、安里廣之氏(4代目)が長崎佐世保市で沖縄空手 首里手松林会尚武館 館長として全空連・実業団等で活躍されて居られます。 倉敷近県大会でいつも会う先生ですよ。)
1831年	沖縄	この頃棒術の名人、周(上海出身)、那覇市安里崇元寺裏に住み、 「周氏の棍」を琉球に伝承。 (周氏の混を今習っている最中です。その内道場生には教えます。 師範)
1832年	沖縄	糸洲 安恒 出生(～1916年3月。1830、1838説あり)首里儀保に出生。 那覇手は筑戸登之親雲上より学ぶ。1905年「平安の形」創作。
1837年	天保8年	十二代将軍 徳川家慶 天保の改革
1851年	中国 清	洪 秀全(1813～1864)「太平天国の乱」首謀者、中国革命の元になる。 (不平等是正農民開放運動)
1853年	嘉永6年	十三代将軍 徳川家定 5月 ペリーのアメリカ艦隊来航。
1854年	安政4年	日米和親条約 日本の開国
1858年	安政5年	十四代将軍 徳川家茂 妻 皇女和宮(孝明天皇の妹)が有名 勝 海舟も慕う。 井伊直弼大老となり、4ヵ国と修好通商条約を結ぶ。(安政の大獄)
1860年	安政7年	桜田門外の変:3月3日 井伊直弼 桜田門近くにて水戸浪士達に暗殺される。 新撰組誕生:局長近藤勇 副長土方歳三 他 京都守護職 見回り組み。 浪士組→新撰組→新撰組
1862年	安政9年	副長土方歳三は、榎本武揚とともに函館五稜郭にて新政府軍と最後まで戦う。
1863年	安政10年	薩英戦争勃発
	アメリカ	アブラム リンカーン 第16代大統領 「人民の人民による人民のための政治」 奴隷解放 65年暗殺される
1864年	安政11年 沖縄	禁門の変 :イギリス フランス アメリカ オランダ の4ヵ国が下関を砲撃 糸洲 安恒 沖縄師範学校にて古式ナイフアンチの形を改良導入指導。 「軍人社会の一助として」学務課の諮問に応え、1908年「空手十ヶ条」を提出。 学校空手の先駆者となる。没後50周年を記念して1964年8月に小林流知花 朝信を中心に空手関係者の碑として最古の顕彰碑を建立。 船腰義珍の空手の師。
	慶応2年	十五代将軍 徳川慶喜

1866年		幕府最後の将軍・フランス式の軍制を整備。公爵・勲一等旭日大綬章受賞 1月 薩長同盟が結ばれる 土佐:坂本龍馬 中岡慎太郎ら活躍 薩摩:小松帯刀 西郷隆盛長州:木戸孝允(桂小五郎) 立会い人:坂本龍馬(翌年中岡慎太郎と 11月15日京都 近江屋にて暗殺される。)
	沖縄	この年東恩名寛量(～1925)、那覇西村に出生。1876～88年頃、福州の ルーローコウのもとでシナ拳法修行。屋部憲通(～1937)、首里山川に出生。 のちに県立師範学校唐手術嘱託の糸州を助け軍務教官。
1867年	明治維新	明治時代 明治天皇
1867年	慶応3年	首里崎山の御茶屋御殿内で筑登親雲上「壹百零八歩連の形」、新垣通事親雲上 対真栄田筑登之親雲上の「交手」、棒術、ティンペーの演武。また、サイ、 鉄柱術なども披露され、尚泰王の冊封使終了の最後の祝賀となる。 [注]交手とは組手の意。
		大政奉還 江戸幕府ほろびる。 徳川慶喜政権を朝廷に返還
1868年	明治と改元 明治元年	福沢 諭吉 (1835年～1901年) 慶応義塾を開設 現在の慶応義塾大学 11月10日 富名腰 義珍(後の日本渡来後、船越義珍)首里山川に出生(1870説あり)。 鳥羽・伏見の戦い。五箇条のご誓文の発令
1869年	9月23日 明治2年	江戸城無血開城 : 勝 海舟VS西郷隆盛の会談 徳川慶喜江戸城を明渡す。 花城長茂(～1945)首里山川に出生。志願兵で、日清、日露戦争に参戦。 得意技は「汪楫の形」。拳法八句の語句よりヒントを得て「空手」と命名。 [注]長嶺氏著「沖縄の空手道」にこの花城氏の毛筆の手紙の写真があり、 それに「明治三十八年八月空手組手」とあるのを見いだした。従って空手と言う 「空」の字は慶應の空手が生み出したものでないことが分るが後に本州で 唐を空に改めた折は慶應大学が中心となって率先した。
1870年	明治3年	天皇 京都より東京に移る。 版籍奉還 本部朝基(～1942)、首里当蔵に本部安司の三男に生まれる。 儀保の佐久間、松村、糸州に師事。
1871年	明治4年	郵便制度確立(前島 密) 廃藩置県制度発令(3府72県)
1872年	明治5年	9月14日 明治政府、琉球藩を設置。 福沢 諭吉「学問のすすめ」 天は人の上に人を作らず人の下に人を作らず。 【平等思想】
1873年	明治6年	学制制度発令配布 翌年より全国市町村にて小学校が建てられ始める。
1874年	明治7年	松村宗棍から桑江良正へ空手巻物を贈る。(複写を沖縄県空手博物館所蔵) 松村宗棍(76歳)、書四幅揮毫(書を四幅、揮毫(書画を書く事)した)。 新島 襄 漢訳聖書に感激 アメリカに渡り帰国後キリスト教主義の 同志社大学を設立。
1877年	明治10年	上地完文(～1948)出生。上地流の源流はシナ福州市の南派少林拳。 和歌山市に道場開設(1926)。友寄 隆優、上原三郎入門。1932年パンガイヌーン (半硬軟の意であり、体中を力を入れて固く締め、その直後に力を抜いて体を柔ら かくして次の動作に入る意)流唐手術研究所開設。1941年上地流と改名。 技法体系は、シナ伝来の三戦、セーサン、サンセールを基軸となす。 1897年頃より13年間、虎形拳の周子和に師事。 西南戦争:征韓論者 西郷隆盛政府軍に反乱 この乱以後自由民権運動が おこる。